

2025年3月3日

ネोजェンジャパン株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3

横浜コネクトスクエア 12階

### 当該製品における安全データシート (SDS) について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当該製品について、安全データシート (SDS) を発行しておりますが、当該製品の供給者情報、成分情報及び日本の適用法規制情報について以下のように追加情報として記載をいたしますので、SDS と併せてご確認・ご利用をいただけますようお願いいたします。

本件につきましてご不明点などございましたら、当社営業担当までお問い合わせください。

敬具

#### 記

製品コード	製品名
PRO50	Neogen® Clean-Trace® Surface Protein PRO50 (クリーントレース™ タンパク残留測定スワブ PRO50)

※PRO50 は PRO100 と数量違いの同一品です。

#### 供給者情報

ネोजェンジャパン株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3

横浜コネクトスクエア 12階

電話番号: 045-211-4615

#### 日本国内適用法規制及び関連情報

##### Reagent A (試薬 A)

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：労働安全衛生規則第 594 条の 2（令和 6 年 4 月 1 日施行のもの） 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質



### 主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	CAS番号	法律または政令名称	含有率 (w/w%)
炭酸ナトリウム	497-19-8	水酸化ナトリウム	1 - <3%

### Reagent B (試薬 B)

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の3）

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

### 主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	CAS番号	法律または政令名称	含有率 (w/w%)
硫酸銅	7758-99-8	銅及びその化合物	0.5 - 1%

### Clean-Trace™ Protect Moisturizer

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の3）

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令18条有害物質（表示物質）

### 主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	CAS番号	法律または政令名称	含有率 (w/w%)
エタノール	64-17-5	エタノール	4.8%

本書の情報は正確を期していますが、すべてを網羅することを意図したのではなく、あくまで目安として使用するべきものとします。Neogen Corporation は、対象製品の取り扱いまたは接触に起因するいかなる損傷・損害についても責任を負わないものとします。

以上



キットSDSカバーシート

商品名：

商品番号：

これは、以下に示す複数の個別にパッケージ化されたコンポーネントで構成されるテストキットで、それぞれが独自の安全データシート(SDS)を有する場合があります。記事、およびその他の方法で固定化され、アクセスできない化学物質は、このパッケージに安全データシートを持っていません。

キット内の構成要素：

製品情報については、Neogen Corporationの担当者にお問い合わせください。  
このSDSの詳細については、[SDS @ neogen.com](https://www.neogen.com)にお問い合わせください。

# 製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/7

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

### 化学物質等および会社情報

#### A4.3.1.1 GHSの製品特定名

製品名	Clean-Trace® Reagent A
製品コード	400001154

#### A4.3.1.2 化学品の推奨用途と使用上の制限

使用目的	[SU3] 産業用途：物質自体の使用、または産業現場での準備における使用; [PC21] 実験用化学薬品;
説明	品質管理や監視など、日常的な分析での使用を目的としています。このキットのコンポーネントは他のキットと一緒に使用しないでください。

#### A4.3.1.3 供給者の詳細

会社	Neogen Corporation
住所	620 Leshar Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com

#### A4.3.1.4 緊急電話番号

	24時間対応 医療関連：1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) 漏洩 / CHEMTREC: 1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
--	--

### 危険有害性の要約

#### A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類	入手可能なデータに基づく、この製品は危険物として分類されていません。
---------------	------------------------------------

#### A4.3.2.2. ラベル要素

危険有害性情報	本製品は非有害物に分類されている。
---------	-------------------

#### A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	可能性のある材料を含む 飲み込むと有害である。
-------	-------------------------

### 組成、成分情報

#### A4.3.3.2. 混合物

#### EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH番号	濃 度 (%w/w)	分類
Sodium carbonate	011-005-00-2	497-19-8	207-838-8		1 - <3%	Eye Irrit. 2: H319;

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

説明	
	記載されている濃度は製品仕様ではありません。

粒子特性	
	適用外。

追加情報	
	本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。

### 応急措置

#### A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。呼吸困難な場合は酸素を補給する。呼吸が停止した場合、人工呼吸を施す。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
眼との接触	直ちに大量の水ですすぐ。コンタクトレンズを外すこと。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
皮膚との接触	汚染された衣服を脱ぐ。石鹼水で洗う。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
飲み込み	毒物管理センターや医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。口をしっかりとすすぐ。意識のない者には口から物を与えてはならない。気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。

#### A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入	呼吸器系を刺激することがある。
眼との接触	眼を刺激することがある。
皮膚との接触	皮膚を刺激することがある。
飲み込み	飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。

#### A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

	被害者を汚染源から直ちに退避させる。火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
--	--

### 火災時の措置

#### A4.3.5.1 適切な消火剤

	火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。
--	-----------------------

#### A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

	製品は燃焼をサポートしていません。希釈されていない製品を地下水、水路または下水システムに放出させないでください。
--	--

#### A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

	蒸気やスプレーミストを吸入しないでください。自給式呼吸器と化学防護服を着用してください。
--	--

### 漏出時の措置

#### A4.3.6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

	必要に応じて使用するもの：防護装備、防護衣。作業区域の適切な換気を確実にする。遷延性または反復性曝露を避けること。
--	---

#### A4.3.6.2 環境上の予防措置

	安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。
--	---

#### A4.3.6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

	物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。
--	--

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

詳細については、セクション[s] 2, 8, and 13 を参照してください。

## 取扱いおよび保管上の注意

## A4.3.7.1 安全な取扱いのための予防措置

取り扱い、運搬、投棄するときは考え得る最善の方法で取り扱う。目にはいらないようにする。本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。作業区域の適切な換気を確実にする。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。必要に応じて使用するもの：防護衣。  
ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。

## A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

2 °C ~ 30 °C の温度で保管する。ラベルの指示に従う。  
正しくラベルされた容器に保管する。容器を厳重に密閉し保管しなければならない。貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。

## A4.3.7.3. 特別な用途

詳細については、セクション[s] 1.2 を参照してください。

## 追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。

## 暴露防止および保護措置

## A4.3.8.1 管理パラメーター

職業ばく露限度は不明。

## A4.3.8.2. 露出制御



## A4.3.8.2.1 適切な工学的管理方法

作業区域の適切な換気を確実にする。

## A4.3.8.2.2 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置

必要に応じて使用するもの：防護装備。

## 眼/顔面の保護

必要に応じて使用するもの：適切な眼の防護。

## 皮膚の保護

必要に応じて使用するもの：任意の防水材料から成っている耐薬品性手袋。手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。

## 皮膚の保護

必要に応じて使用するもの：防護衣。汚染された衣類を再使用する場合には、他の衣類とは別に、洗剤と水で洗濯をすること。

## 呼吸器の保護

換気が不十分の場合には防毒マスクを着用のこと。

## 労働曝露管理

推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。衣類が製品に接触しないようにする。身体洗浄のための設備を設ける。洗眼ステーションを設置する。

## 追加情報

再利用する前に、汚染された衣類を取り外して洗います。

## 物理的および化学的性質

## A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態	液体
色調	無色
臭い	無臭
臭いの閾値	情報なし
酸性度 ( pH )	11.4
融点	情報なし
凝固点	情報なし
初留点	情報なし
引火点	適用外
蒸発速度	情報なし
燃焼限界	適用外
蒸気圧	情報なし
相対蒸気密度	情報なし
密度/相対密度	情報なし
脂肪溶解度	情報なし
パーティション係数	情報なし
自然発火温度	適用外
粘性	情報なし
爆発性	適用外
酸化	情報なし
溶解度	水に可溶

## A4.3.9.2. その他の情報

伝導性	情報なし
表面張力	情報なし
気体	情報なし
ベンゼン含有量	情報なし
リードコンテンツ	情報なし
揮発性有機化合物 ( VOC )	情報なし

## 安定性および反応性

## A4.3.10.1 反応性

通常の条件下で安定.

## A4.3.10.2 化学的安定性

通常の条件下で安定.

## A4.3.10.3 危険有害反応可能性

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。.

## A4.3.10.4. 避けるべき条件

極端な温度 から常に遠ざけておく。.

## A4.3.10.5 混触禁止物質

情報なし.

## A4.3.10.6. 有害な分解生成物

炭素酸化物.

## 有害性情報

## A4.3.11.1ハザードクラスに関する情報

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.11.1 ハザードクラスに関する情報

急性毒性	使用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされません。ただし、この製品には、危険に分類される物質が含まれています。詳細については、セクション 3 を参照してください。
皮膚腐食性/刺激性	皮膚を刺激することがある。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	眼を刺激することがある。
呼吸器または皮膚感作性	感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある。
生殖細胞変異原性	変異原性は報告されていない。
発がん性	米国政府産業衛生専門家会議 (ACGIH) の職業暴露ガイドに 0.01% を超える成分は記載されていない。 0.01% を超える成分は、国際がん研究機関(IARC)モノグラフに掲載されていません。 発がん性物質に関する国家毒物学プログラム(NTP)報告書に 0.01% を超える成分は一切掲載されていません。 OSHA規格 1910.1003 発がん物質に記載されていません。
生殖毒性	催奇形作用は報告されていない。
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ。
特定標的臓器毒性 - 反復暴露 および	本製品は非有害物に分類されている。
吸引性呼吸器有害性	本製品は非有害物に分類されている。
反復性または遷延性曝露	遷延性または反復性曝露を避けること。苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能である。

## A4.3.11.1.2. 混合物

	詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。
--	-------------------------------

## A4.3.11.1.3. ハザード情報

	詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください。
--	-------------------------------------

## A4.3.11.1.4. 毒性情報

	情報なし
--	------

## A4.3.11.1.5. ハザードクラス

	詳細については、セクション[s] 2 and 14 を参照してください。
--	--------------------------------------

## A4.3.11.1.6. 分類基準

	混合物の分類に関する Globally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。規制の引用については、セクション 15 を参照してください。
--	--

## A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

	眼との接触. 皮膚との接触. 飲み込み. 吸入.
--	--------------------------

## A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

	詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。
--	---------------------------------

## A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

	詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。
--	---------------------------------

## A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

	情報なし.
--	-------

## A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

	<1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています。
--	---------------------------------

## A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

	詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。
--	-------------------------------

## A4.3.11.1.13. その他の情報

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.11.1.13. その他の情報

	情報なし.
--	-------

## A4.3.11.2 その他の危険に関する情報

	情報なし.
--	-------

## 環境影響情報

## A4.3.12.1. 毒性

	情報なし
--	------

## A4.3.12.2 残留性と分解性

	本製品について利用できるデータはない。
--	---------------------

## A4.3.12.3 生物蓄積性

	本製品について利用できるデータはない。
--	---------------------

## A4.3.12.4 土壌中の移動性

	本製品について利用できるデータはない。
--	---------------------

## A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

	本製品について利用できるデータはない。
--	---------------------

## A4.3.12.6 内分泌かく乱物質

	本製品について利用できるデータはない。
--	---------------------

## A4.3.12.7 その他の悪影響

	混合物の特定の試験データは入手できません。
--	-----------------------

## 追加情報

	湖、池、小川から遠ざける。製品で土壌を汚染しないようにする。
--	--------------------------------

## 廃棄上の注意

## A4.3.13.1 廃棄方法

	地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。ラベルの指示に従う。
--	---------------------------------

## 廃棄方法

	設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。表層水に流し込まない。地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。
--	--

## 包装器材の廃棄

	補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。 空の場合: このコンテナは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。 内容物が残っている場合: 地域の固体廃棄物処理業者に廃棄方法の指示を仰ぐこと。未使用の製品を屋内又は屋外の排水溝に絶対に流さないこと。
--	--

## 輸送上の注意

## A4.3.14.1 国連番号

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.2 国連出荷名

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## Clean-Trace® Reagent A

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.14.4 該当する場合、容器等級

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.5 環境有害性

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.6 使用者のための特別予防措置

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## 14.7 IMO機器による大量の海上輸送

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## 適用法令

## A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

規則	産業安全衛生法(ISHL)による日本工業規格(JIS).
化学物質の在庫と知る権利のリスト:	詳細については、SDS@neogen.com までお問い合わせください。国または地域を指定してリクエストしてください。.  カリフォルニア州提案65: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません。

## その他の情報

## その他の情報

頭字語	ADR/RID: 鉄道 (RID) および道路 (ADR) による危険物の国際輸送に関する欧州協定. CAS No.: 化学抽象サービス. CLASS: 有害化学物質規制2013の分類、ラベリング、安全データシート(マレーシア). FIFRA: 米国連邦殺虫剤、殺菌剤、ローデン殺虫剤法. GHS: グローバルに調和したシステム. HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂). IATA: 国際航空運送協会. ICAO: 国際民間航空機関. IMDG: 国際海上危険物. LD: 致死量. OEL: 職業暴露限界. OSHA: 米国労働安全衛生局. PEL: 許容露出制限. REACH: 化学物質の登録、評価、認可、制限. STOT: 特定の標的臓器毒性. SVHC: 非常に高い懸念の物質. US DOT: 米国運輸省. VOC: 揮発性有機化合物. WEL: 職場の露出制限.
セクション3のリスク文の文章	Eye Irrit. 2: H319 - 強い眼刺激

## 追加情報

免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。その内容が完全又は正確であることを表明するものではありません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。.

この安全データシートに明示的に記載されている場合を除き、本製品あるいは本製品の使用に関して、明示的あるいは黙示的であるかを問わず、いかなる保証も陳情もいたしません。これには以下を含みますが、これに限りません: 商品性、特定目的に対する適合性、履行の過程、商慣習、又は本製品使用により得られた結果の黙示保証。

## 製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/8

### Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

#### 化学物質等および会社情報

##### A4.3.1.1 GHSの製品特定名

製品名	Clean-Trace® Reagent B
製品コード	400001150

##### A4.3.1.2 化学品の推奨用途と使用上の制限

使用目的	[SU3] 産業用途：物質自体の使用、または産業現場での準備における使用; [PC21] 実験用化学薬品;
説明	品質管理や監視など、日常的な分析での使用を目的としています。このキットのコンポーネントは他のキットと一緒に使用しないでください。

##### A4.3.1.3 供給者の詳細

会社	Neogen Corporation
住所	620 Leshler Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com

##### A4.3.1.4 緊急電話番号

24時間対応	医療関連：1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) 漏洩 / CHEMTREC: 1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
--------	--

#### 危険有害性の要約

##### A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類	Eye Irrit. 2: H319; Aquatic Chronic 3: H412;
---------------	--

##### A4.3.2.2. ラベル要素

記号	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	Eye Irrit. 2: H319 - 強い眼刺激。 Aquatic Chronic 3: H412 - 長期的影響により水生生物に有害。
安全対策注意書き	P264 - 取扱後は よく洗うこと。 P273 - 環境への放出を避けること。 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置注意書き	P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337+P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.2.2. ラベル要素

貯蔵注意書き	P501 - 内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された廃棄物処理施設。 に廃棄すること。
--------	--

## A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	可能性のある材料を含む 飲み込むと有害である。
-------	-------------------------

## 組成、成分情報

## A4.3.3.2. 混合物

## EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH番号	濃度 (%w/w)	分類
copper sulphate pentahydrate	029-023-00-4	7758-99-8	231-847-6		0.5 - 1%	Acute Tox. 4: H302; Eye Dam. 1: H318; Aquatic Acute 1: H400; Aquatic Chronic 1: H410;

## 説明

	記載されている濃度は製品仕様ではありません。
--	------------------------

## 粒子特性

	適用外。
--	------

## 追加情報

	本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。
--	---

## 応急措置

## A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。呼吸困難な場合は酸素を補給する。呼吸が停止した場合、人工呼吸を施す。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
眼との接触	直ちに大量の水ですすぐ。コンタクトレンズを外すこと。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
皮膚との接触	汚染された衣服を脱ぐ。石鹼水で洗う。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。
飲み込み	毒物管理センターや医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。口をしっかりとすすぐ。意識のない者には口から物を与えてはならない。気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

## A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入	呼吸器系を刺激することがある。
眼との接触	強い眼刺激。
皮膚との接触	皮膚を刺激することがある。
飲み込み	飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。

## A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

	被害者を汚染源から直ちに退避させる。火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
--	--

## 火災時の措置

## A4.3.5.1 適切な消火剤

	火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。
--	-----------------------

## A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

製品は燃焼をサポートしていません。希釈されていない製品を地下水、水路または下水システムに放出させないでください。

## A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

蒸気やスプレーミストを吸入しないでください。自給式呼吸器と化学防護服を着用してください。

## 漏出時の措置

## A4.3.6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

必要に応じて使用するもの：防護装備、防護衣。作業区域の適切な換気を確実にする。遷延性または反復性曝露を避けること。

## A4.3.6.2 環境上の予防措置

安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。

## A4.3.6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。

## A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

詳細については、セクション[s] 2, 8, and 13 を参照してください。

## 取扱いおよび保管上の注意

## A4.3.7.1 安全な取扱いのための予防措置

取り扱い、運搬、投棄するときは考え得る最善の方法で取り扱う。目にはいらないようにする。本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。作業区域の適切な換気を確実にする。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。必要に応じて使用するもの：防護衣。  
ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。

## A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

2 °C ~ 30 °C の温度で保管する。ラベルの指示に従う。  
正しくラベルされた容器に保管する。容器を厳重に密閉し保管しなければならない。貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。

## A4.3.7.3. 特別な用途

詳細については、セクション[s] 1.2 を参照してください。

## 追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。

## 曝露防止および保護措置

## A4.3.8.1 管理パラメーター

職業ばく露限度は不明。

## A4.3.8.2. 露出制御



## A4.3.8.2.1 適切な工学的管理方法

作業区域の適切な換気を確実にする。

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.8.2. 露出制御

A4.3.8.2.2 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置	必要に応じて使用するもの：防護装備。
眼/顔面の保護	必要に応じて使用するもの：適切な眼の防護。
皮膚の保護	必要に応じて使用するもの：任意の防水材料から成っている耐薬品性手袋。手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。
皮膚の保護	必要に応じて使用するもの：防護衣。汚染された衣類を再使用する場合には、他の衣類とは別に、洗剤と水で洗濯をすること。
呼吸器の保護	換気が不十分の場合には防毒マスクを着用のこと。
労働曝露管理	推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。衣類が製品に接触しないようにする。身体洗浄のための設備を設ける。洗眼ステーションを設置する。

## 追加情報

	再利用する前に、汚染された衣類を取り外して洗います。
--	----------------------------

## 物理的および化学的性質

## A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態	液体
色調	無色
臭い	無臭
臭いの閾値	情報なし
酸性度 (pH)	4.2
融点	情報なし
凝固点	情報なし
初留点	情報なし
引火点	適用外
蒸発速度	情報なし
燃焼限界	適用外
蒸気圧	情報なし
相対蒸気密度	情報なし
密度/相対密度	情報なし
脂肪溶解度	情報なし
パーティション係数	情報なし
自然発火温度	適用外
粘性	情報なし
爆発性	適用外
酸化	情報なし
溶解度	水に可溶

## A4.3.9.2. その他の情報

伝導性	情報なし
表面張力	情報なし
気体	情報なし
ベンゼン含有量	情報なし
リードコンテンツ	情報なし
揮発性有機化合物 (VOC)	情報なし

## 安定性および反応性

## A4.3.10.1 反応性

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.10.1 反応性

通常の条件下で安定。

## A4.3.10.2 化学的安定性

通常の条件下で安定。

## A4.3.10.3 危険有害反応可能性

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。

## A4.3.10.4. 避けるべき条件

極端な温度 から常に遠ざけておく。

## A4.3.10.5 混触禁止物質

情報なし。

## A4.3.10.6. 有害な分解生成物

炭素酸化物。

## 有害性情報

## A4.3.11.1/ハザードクラスに関する情報

急性毒性	使用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされません。ただし、この製品には、危険に分類される物質が含まれています。詳細については、セクション 3 を参照してください。
皮膚腐食性/刺激性	皮膚を刺激することがある。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	強い眼刺激。
呼吸器または皮膚感受性	感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある。
生殖細胞変異原性	変異原性は報告されていない。
発がん性	米国政府産業衛生専門家会議 ( ACGIH ) の職業暴露ガイドに0.01%を超える成分は記載されていない。 0.01%を超える成分は、国際がん研究機関(IARC)モノグラフに掲載されていません。 発がん性物質に関する国家毒物学プログラム(NTP)報告書に0.01%を超える成分は一切掲載されていません。 OSHA規格1910.1003発がん物質に記載されていません。
生殖毒性	催奇形作用は報告されていない。
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ。
特定標的臓器毒性 - 反復暴露および	本製品は非有害物に分類されている。
吸引性呼吸器有害性	本製品は非有害物に分類されている。
反復性または遷延性曝露	遷延性または反復性曝露を避けること。苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能である。

## A4.3.11.1.2. 混合物

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。

## A4.3.11.1.3. ハザード情報

詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください。

## A4.3.11.1.4. 毒性情報

情報なし

## A4.3.11.1.5. ハザードクラス

詳細については、セクション[s] 2 and 14 を参照してください。

## A4.3.11.1.6. 分類基準

混合物の分類に関するGlobally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。規制の引用については、セクション15を参照してください。

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

眼との接触. 皮膚との接触. 飲み込み. 吸入.

## A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

## A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

## A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

情報なし.

## A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

&lt;1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています.

## A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

## A4.3.11.1.13. その他の情報

情報なし.

## A4.3.11.2 その他の危険に関する情報

情報なし.

## 環境影響情報

## A4.3.12.1. 毒性

情報なし

## A4.3.12.2 残留性と分解性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.3 生物蓄積性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.4 土壌中の移動性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.6 内分泌かく乱物質

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.7 その他の悪影響

長期的影響により水生生物に有害. 混合物の特定の試験データは入手できません。.

## 追加情報

湖、池、小川から遠ざける。製品で土壌を汚染しないようにする。.

## 廃棄上の注意

## A4.3.13.1 廃棄方法

地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。ラベルの指示に従う.

## 廃棄方法

設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。表層水に流し込まない。地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。.

## 包装器材の廃棄

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## 包装器材の廃棄

補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。空の場合: このコンテナは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。  
内容物が残っている場合: 地域の固体廃棄物処理業者に廃棄方法の指示を仰ぐこと。未使用の製品を屋内又は屋外の排水溝に絶対に流さないこと。

## 輸送上の注意

## A4.3.14.1 国連番号

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.2 国連出荷名

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.4 該当する場合、容器等級

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.5 環境有害性

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## A4.3.14.6 使用者のための特別予防措置

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## 14.7 IMO機器による大量の海上輸送

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

## 適用法令

## A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

規則 産業安全衛生法(ISHL)による日本工業規格(JIS).  
化学物質の在庫と知る権利のリスト: 詳細については、SDS@neogen.com までお問い合わせください。国または地域を指定してリクエストしてください。  
カリフォルニア州提案65: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません。

## その他の情報

## その他の情報

頭字語 ADR/RID: 鉄道 (RID) および道路 (ADR) による危険物の国際輸送に関する欧州協定.  
CAS No.: 化学抽象サービス.  
CLASS: 有害化学物質規制2013の分類、ラベリング、安全データシート(マレーシア).  
FIFRA: 米国連邦殺虫剤、殺菌剤、ローデン殺虫剤法.  
GHS: グローバルに調和したシステム.  
HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂).  
IATA: 国際航空運送協会.  
ICAO: 国際民間航空機関.  
IMDG: 国際海上危険物.  
LD: 致死量.  
OEL: 職業暴露限界.  
OSHA: 米国労働安全衛生局.  
PEL: 許容露出制限.  
REACH: 化学物質の登録、評価、認可、制限.  
STOT: 特定の標的臓器毒性.  
SVHC: 非常に高い懸念の物質.

## Clean-Trace® Reagent B

改訂 0  
改訂日 2024-06-05

## その他の情報

セクション3のリスク文の文章	US DOT: 米国運輸省. VOC: 揮発性有機化合物. WEL: 職場の露出制限.
	Acute Tox. 4: H302 - 飲み込むと有害 Eye Dam. 1: H318 - 重篤な眼の損傷 Aquatic Acute 1: H400 - 水生生物に強い毒性 Aquatic Chronic 1: H410 - 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

## 追加情報

	<p>免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。その内容が完全又は正確であることを表明するものではありません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。 .</p> <p>この安全データシートに明示的に記載されている場合を除き、本製品あるいは本製品の使用に関して、明示的あるいは黙示的であるかを問わず、いかなる保証も陳情もいたしません。これには以下を含みますが、これに限りません：商品性、特定目的に対する適合性、履行の過程、商慣習、又は本製品使用により得られた結果の黙示保証。</p>
--	--



# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/02/21 改訂日: 2025/02/27 バージョン: 2.0

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Clean-Trace™ Protect Moisturizer  
 製品コード : 400001092  
 Part Number(s) : 400001092

#### 会社情報

Neogen Corporation  
 48912  
 United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place  
 T 800.234.5333  
[sds@neogen.com](mailto:sds@neogen.com) - <https://www.neogen.com/>

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:  
 Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)  
 Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない	計算方式	
	可燃性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく	
	エアゾール	分類できない	計算方式	
	酸化性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく	
	高压ガス	区分に該当しない	試験データに基づく	
	引火性液体	区分 4	専門家の判断	
	可燃性固体	区分に該当しない	試験データに基づく	
	自己反応性化学品	分類できない	計算方式	
	自然発火性液体	分類できない	計算方式	
	自然発火性固体	区分に該当しない	試験データに基づく	
	自己発熱性化学品	分類できない	計算方式	
	水反応可燃性化学品	分類できない	計算方式	
	酸化性液体	分類できない	計算方式	
	酸化性固体	区分に該当しない	試験データに基づく	
	有機過酸化物	分類できない	計算方式	
	金属腐食性化学品	分類できない	計算方式	
	鈍性化爆発物	分類できない	計算方式	
	健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない	計算方式
		急性毒性 (経皮)	分類できない	計算方式
		急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない	試験データに基づく
急性毒性 (吸入: 蒸気)		区分に該当しない	試験データに基づく	
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)		区分に該当しない	計算方式	
皮膚腐食性/刺激性		分類できない	計算方式	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		分類できない	計算方式	
呼吸器感作性		分類できない	計算方式	
皮膚感作性		分類できない	計算方式	

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	生殖細胞変異原性	分類できない	計算方式
	発がん性	分類できない	計算方式
	生殖毒性	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない	計算方式
	誤えん有害性	分類できない	計算方式
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない	計算方式
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない	計算方式
	オゾン層への有害性	分類できない	計算方式

### ラベル要素

注意喚起語 (GHS JP) : 警告  
危険有害性 (GHS JP) : 可燃性液体 (H227)

### 注意書き (GHS JP)

安全対策 : 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)  
応急措置 : 火災の場合: 消火するために...を使用すること。(P370+P378)  
保管 : 換気の良い場所で保管すること。(P403)  
廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

## 4. 応急措置

### 応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。  
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。  
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。  
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
症状/損傷 眼に入った場合 : 通常の条件下では特に無し。  
症状/損傷 飲み込んだ場合 : 通常の条件下では特に無し。

### 医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

使ってはならない消火剤	: 強い水流は使用しない。
火災危険性	: 可燃性液体。
爆発の危険	: 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	: 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
-------	--

### 非緊急対応者

保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	: 漏出エリアを換気する。 裸火、火花禁止、禁煙。

### 緊急対応者

保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	: 不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。
------------	-----------------

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。 可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 作業所の十分な換気を確保する。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。 個人用保護具を着用する。
接触回避	: データなし
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 保管

安全な保管条件	: 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料	: データなし
技術的対策	: 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する。
<b>保護具</b>	
個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色
臭い	: アルコール臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 可燃性液体
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: データなし

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

### 11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : 区分に該当しない  
急性毒性 (経皮) : 分類できない  
急性毒性 (吸入) : 区分に該当しない(分類対象外) (気体)  
区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)  
区分に該当しない (粉じん、ミスト)

Clean-Trace™ Protect Moisturizer	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 95.2%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 100%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない  
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない  
呼吸器感作性 : 分類できない  
皮膚感作性 : 分類できない  
生殖細胞変異原性 : 分類できない  
発がん性 : 分類できない  
生殖毒性 : 分類できない  
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない  
誤えん有害性 : 分類できない

### 12. 環境影響情報

#### 生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。  
水生環境有害性 短期 (急性) : 分類できない  
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

#### 残留性・分解性

Clean-Trace™ Protect Moisturizer	
残留性・分解性	急速分解性でない

#### 生体蓄積性

Clean-Trace™ Protect Moisturizer	
生体蓄積性	データなし

#### 土壌中の移動性

Clean-Trace™ Protect Moisturizer	
土壌中の移動性	データなし

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

## 13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。  
廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。  
地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。  
推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。  
追加情報 : 空の容器を再利用しない。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

UN RTDGIに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	
輸送規則の定義上危険物に該当しない。	
国連正式品名	規制されていない
輸送危険物分類	規制されていない
容器等級	規制されていない
環境有害性	規制されていない

### MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

### 国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

データなし

### その他の規制情報

規則参照 : 記載なし—米国 TSCA (有害物質規制法)インベントリー

# 安全データシート

## Clean-Trace™ Protect Moisturizer

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

---

### 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。